

*****<おしらせ>*****

● 特別展「宇宙展」

9月中旬から12月中旬まで、「宇宙展」を開催します。

この特別展では、アメリカで実際に使われた宇宙機器やその模型を展示します。また、これとあわせて、ロケットや人工衛星、宇宙開発のあゆみ、惑星探査、日本の宇宙開発などについて紹介します。

— 主な展示予定品 —

- | | |
|--------------------------|---------|
| ○ ジェミニ11号宇宙船 | ○ 宇宙食 |
| ○ マーキュリー宇宙服 | ○ 非常用品 |
| ○ ジェミニ宇宙服 | ○ 月面運搬車 |
| ○ 環境制御装置 | |
| ○ スペースシャトル模型(縮尺 1/15) | |
| ○ ボエジャー模型(縮尺 1/2) | |
| ○ 月面車模型(実物大で車輪のみ実物) | |
| ○ 日本最初の人工衛星「おおすみ」模型(実物大) | |
| ○ 科学衛星「はくちょう」模型(実物大) | |

● プラネタリウム

科学文化センターでは、今、「夏の星空めぐり」という内容で、9月6日まで放映しています。

前半では夏の星座を紹介し、後半では、夏の星空にみえるおもしろい天体を詳しく紹介します。

● 標本同定会

夏休みに採集した植物・こん虫・貝・岩石・化石などの標本のうち名前のおわからないものについて、正しい名前をお教えします。

日時：8月30日(日)午前10時から午後4時まで
(この日に一括して行います。)

場所：科学文化センター、サークル教室

料金：無料。ただし、展示室(プラネタリウムを含む)を御覧になるときは観覧料が必要です。

~~~~~ ◆ ~~~~~  
表紙によせて(ツバメシジミ)

日本全国各地にふつうの種。春から秋まで3回ていど成虫が発生します。幼虫はハギやシロツメクサなどマメ科植物の新芽やつぼみを食べます。

### ● 夏の科学教室

水をよく観察するといろいろな一面を見せてくれます。例えば、コップに水を入れるとき、コップのへりよりも少し上まで水を入れても、こぼれません。これは水の表面に引っぱりあう力、表面張力が働くためです。

また、水を0℃以下にすると不思議な氷の世界を見せてくれます。

この表面張力と氷をテーマにしていろいろな実験や観察を行います。

日時：7月29日から31日まで

午後1時30分より4時まで

場所：科学文化センター、科学教室

対象：中学生以上で3日間とも出席できる人

定員：20名(申し込み多数のときは抽選)

申し込み：往復ハガキで、①住所②氏名③年令

④電話番号⑤「夏の科学教室希望」

を記入のうえ、7月20日まで科学文化センターへ申し込んでください。

### ● 日食観察会

部分日食を天体望遠鏡で観察したり、太陽の話を開いたりします。

日時：7月31日(金) 午前11時15分から午後2時30分(昼休みに休憩あり)。

集合：科学文化センター玄関前

申込み：不要

~~~~~ ◆ ~~~~~  
—訂正—

第4巻春の号のP 8, 第2図が誤まっていたので図のように訂正いたします。

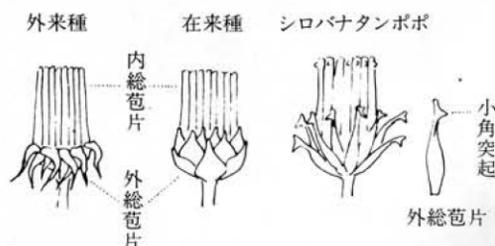


図2 タンポポの総苞片